

令和5年度 校長より ⑦

酷暑が若干落ち着きを見せた中、7月19日（水）と20日（木）に夏の球技大会が開催されました。グラウンドでは男子サッカー、テニスコートでは女子ドッチボール、体育館では男女別のバレーボールの試合がクラス対抗戦で行われ、種目別優勝と総合優勝が競われました。生徒たちはクラスごとに白帆祭のお揃いのTシャツを身にまとい、自分の競技と仲間の応援に全身全霊をささげていました。心の底から仲間を応援する生徒たちの姿には美しささえ感じました。スポーツを通じて普段接することのない他学年の生徒との交流が持てることは、他者の存在や生き方、価値観、能力などに触れることができる貴重な機会だと思えます。生徒たちにはそれぞれが尊敬し合える関係を築き、肌で感じ取った自分との違いや仲間の優れた点を自分の生き方、あり方の参考にしてほしいと思えます。企画・運営を担ってくれた体育委員会の皆さん、暑い中頑張ってください誠に有難うございました。

本校で学習塾を対象に開催するのは初めてのことでした。7月20日（木）球技大会中の会議室において、参加希望のあった大手3社を含めた8社を対象に学校説明会を実施いたしました。冒頭の校長の挨拶の後、はじめに放送委員会が作成した学校紹介や生徒の生活イメージ、四季の様子映像を放映し、その後令和6年度入学者選抜選考基準の内容と決定に至った経緯、また、選考基準で重点化を行うこととした3教科の3カ年計画の内容と作成意図の説明を行いました。学習塾の担当者の方々には、映像や校長、担当者の話を通して、本校の全般的な様子や入学者選抜の考え方についてご理解いただきました。制度が大きく変更となった中、本校が決定した第一次選考の比率や重点化が中学3年生とその保護者等にも話題になっていると伺っています。受検する方々に不安が生じないように、今後も各種説明会等を通して本校の状況や考え方についてご理解いただけるように努めてまいります。中学生の皆さんにおいては、特に本校の入学者選抜選考基準の考え方をしっかりとご理解いただいたうえで、受検に向けた準備をいただくようお願いいたします。

どちらの高校にとっても夏休みは中学生とその保護者に対する広報の大切な機会となります。8月9日（水）には、日本大学生物資源科学部にて鎌倉・湘南地区公私合同説明・相談会が開催されました。本校の会場では、放送委員会がこれまで制作してくれた学校紹介や生活イメージ等の映像を放映するとともに、個別質問に対する応答を行わせていただきました。また、8月18日（金）には、鎌倉芸術館にて本校生徒が中学生に対して大船高校を紹介する「Ofuna Student Greeting」を開催させていただきました。今年度は、生徒会本部役員が中心となり、各部活動や委員会が積極的に協力することで、自分たちの手だけで全ての企画・運営を行い、ご来場いただいた方々に生徒の姿と学校の雰囲気や教育活動全般をご理解いただきました。先生たちが一切かわらずに開催する学校紹介は他校には見られません。こうした取り組みができることが本校の生徒の素晴らしさであり生徒たちが培ってきた力の表れであると思えます。今後も生徒の自立性、主体性を大切に取り組んでまいります。

令和5年8月

神奈川県立大船高等学校 校長 幸田 隆